

2015年3月 第40号

三重県労働組合総連合

〒514-0015 三重県津市寿町7-50

みえ平和と労働会館

TEL 059-223-2615 FAX 059-223-4495

http://mieroren.labornet.jp/

みえ労連

zenroren



2月14日、15日、全労連の東海北陸ブロック総会が福井県でありました。三重県からは白井議長と青年4人が参加しました。

経営も、介護サービスも、職員不足も、深刻！

「介護保険制度改定の影響」に関するアンケートの結果

地域から仲間づくりを広げ、みんなの力で介護の充実を！

回収率 50・3%

304人で 1984事業所全てを対象に実施

安倍内閣の「暴走政治」は、介護分野でも進んでいます。その一つが、介護保険の要支援1・2の「ヘルパーとデイサービスの給付を廃止」して、ボランティアやNPOなどを担い手とする市町村の「総合事業」への移行（H27年度～29年度）です。

みえ労連は、「三重の介護をよくする会」に参加し、この影響で介護事業所と介護従事者が、どのような影響を受けるかと、全事業所総訪問の活動に参加しました。この取り組みには、304人の調査員が参加しました。「電話してから行ったが会えず、夕方もう一度訪ねてやっ」と会えた。「その場で書いてもらい、書いてもらいながら介護の話が出来た」「3度、4度と訪ねてやっと会えた。回収作業にのべ5日かかった」など、苦労しながらの回収でした。アンケート結果の一部を紹介します。



介護施設を訪問する調査員



事業者からの声

「基本単価の引き下げは死活問題」

今回の介護保険改正は私たちのような民間で個人が経営しているような事業所においては、まさに存続を左右する大きな問題です。特に小規模デイサービスの基本単価の下げ幅は本当に死活問題です。国は「在宅」での生活をおすすめと言いますが、前回の改正時もデイサービスは基本単価を下げられ、今回も同様に下げられました（訪問介護も下げられています）。「デイサービスは在宅生活と直結している」と考えていますがそれはまちがいののでしょうか。「訪問介護は在宅生活を支援している」と思っているのは、事業所のおごりなのでしょ

うか？ このような形で基本単価が減れば、本来利用できるサービスも受けられなくなります。

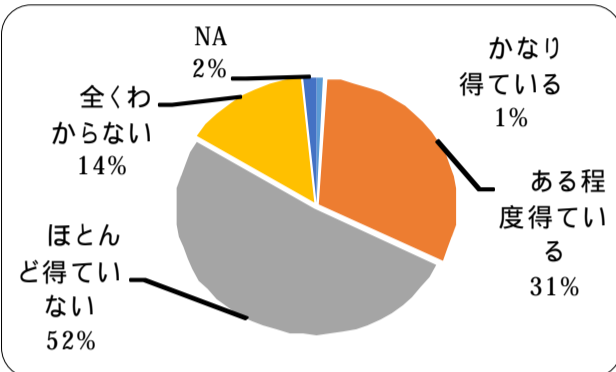
介護保険のサービスは、本当にサービスを必要とする利用者様が必要な分、受けられるためのサービスだと思います。それが根幹から揺らぐと感じています。

私は、今日までの日本の礎を築き頑張ってこられた高齢者の方々に少しでも幸せを感じて頂きたいと願い、日々職員と切磋琢磨しております。今日も明日もずっとその気持ちは変わりません。

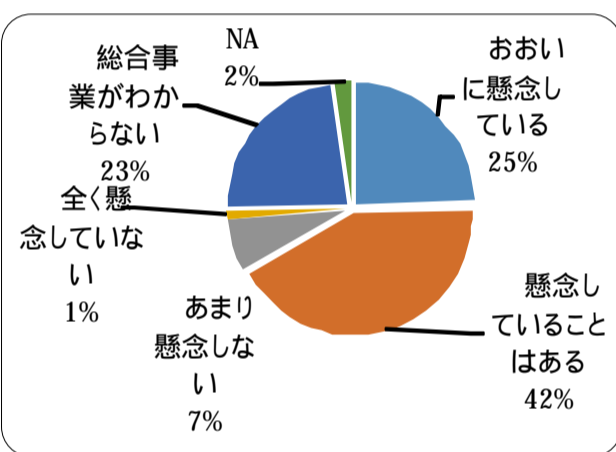


正直、このままの状態、介護保険制度も信用できないし、高齢者を大事にしてもよいことないし、他人の介護ばかりしていて、自分はどうなるの？ だれも褒めてくれないし、生きていくのが大変。はじめは緩め、だんだん絞めていくやりかたは疑問に思います。声なき声をきいてください。

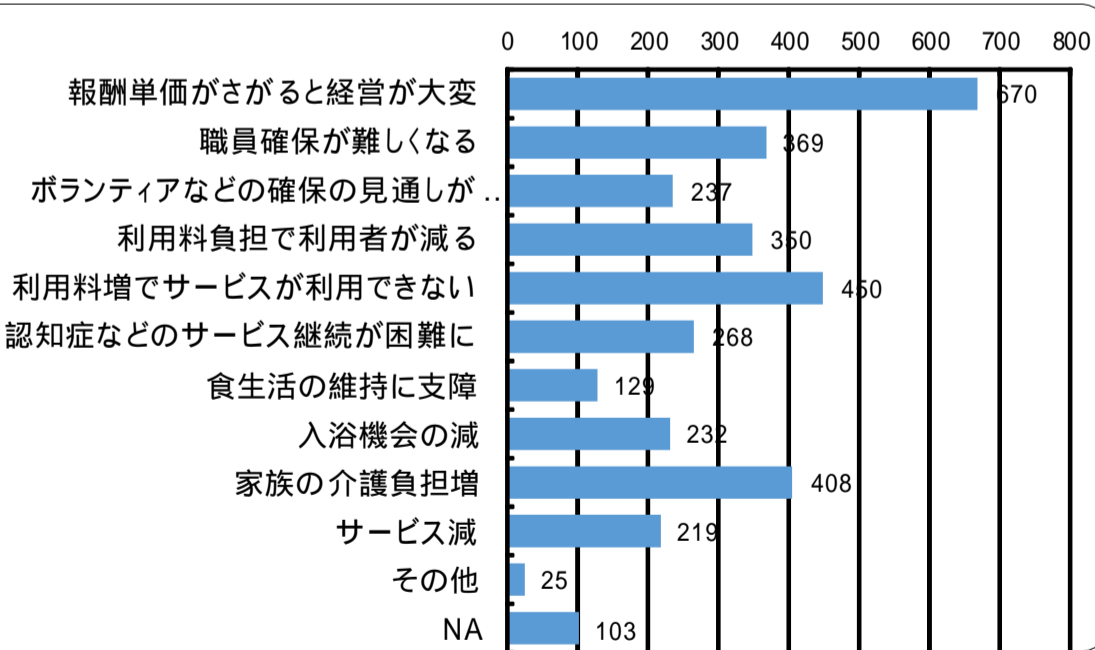
総合事業の内容について 市町から情報を得ていますか？



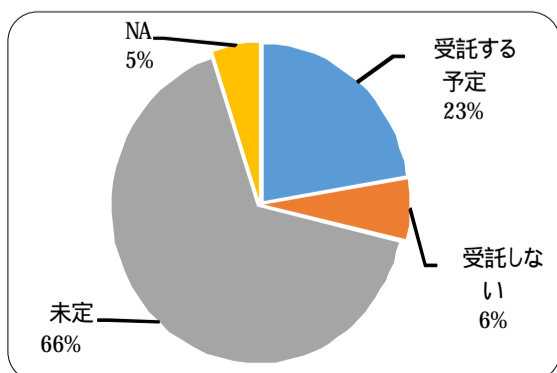
総合事業についての懸念は？



総合事業への移行 懸念されていることは？



市町から事業委託しますか？



「借金を返すために借金をする」

最初は素晴らしい制度だと思って、いろいろ思い描き、会社を立ち上げましたが、現在は失望してやる気がなくなりました。国は日本の国そのものが、いま何を考えて政治を行っているのか、誰のために高い税金を使って何をしているのかわかっているのでしょうか。われわれ介護従事者は、いつも利用

者に喜ばれるサービス、「また来てね」と言われるように日々頑張ってきました。今度、介護報酬が引き下げられると、営利法人は何も補助がないわけですから、借金を返すために借金をする事態になりかねません。国は小さな事業所がつぶれるのを待っているのかも知れませんね。それがねらいかも・・・。

2015年2月7日 みえ労連第6回幹事会

(1面からのつづき)

ふじい新一さんの推薦を決定



3月26日告示、4月12日投票で行われる三重県知事選挙に「県民本位のやさしい県政をつくる会」から藤井新一さんが立候補を予定しています。

現鈴木英敬知事は、経済産業省出身で、第1次安倍内閣時に内閣官房入りし安倍首相の薫陶を受けた人物です。2011年の知事選挙では自民党の支持を受けて立候補し、当選後、職員給与2割カットを進めて県債(借金)残高を減少に転換させた胸を張り、またトップセールスの展開で企業誘致件数も200件以上、航空宇宙産業の認定実現などをアピールしています。

三重県の財政力指数は全国15位と上位にもかかわらず、医療、福祉の面では36位以下と遅れています。現県政の継

つぎは県民・職員の利益になりません。藤井さんは、介護施設で8年余務め、現在三重県民医連の事務局次長として三重の医療・福祉の分野で頑張られ、またみえ労連事務局長として労働者の要求実現のため奮闘されています。また介護施設アンケート活動では、その中心となって奮闘しました。

藤井新一さんの「3つの転換 5つの安心」政策は、みえ労連の要求運動の方針と合致するものであり、みえ労連は2月7日の第6回幹事会で藤井新一さんの推薦を決定しました。

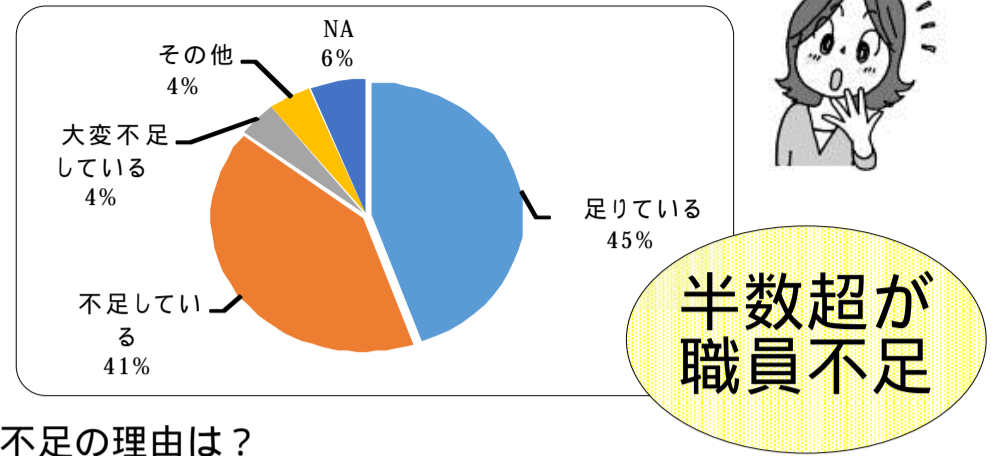
春闘のたたかいと結合し、藤井さんの勝利に向け、みえ労連は総力を挙げて取り組む決意です。

藤井新一さんの経歴

- 1958年 秋田県生まれ
- 1983年 東京都立大学卒業
- 1983年4月～ 大塚製薬(株)津出張所
- 1986年8月～ 日本共産党三重県委員会
- 2003年10月～ 宮川さくら苑事務長
- 2011年～ 三重県民医連事務局 現在に至る

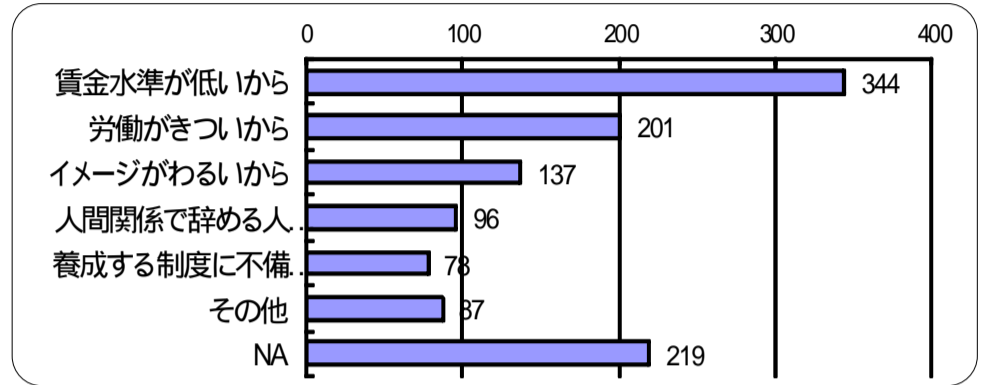
憲法をいかに、安心・希望の三重を

職員は足りていますか？

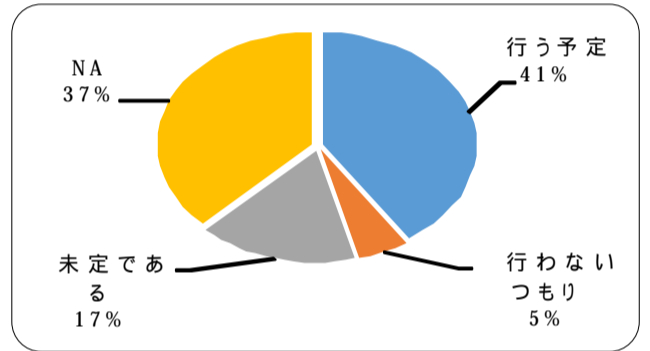


半数超が職員不足

不足の理由は？



介護職員処遇改善加算(月額12000円相当/人)の届け出を行う予定ですか？



格差是正・大幅賃上げで景気回復を！

亀山工場の門前で30人がピラ配布

中勢地域 労組日東電工委支部



衝撃！大内裕和さんの記念講演

みえ教育ネットワーク

日東電工亀山工場(従業員約800人)には約200人の日系ブラジル人労働者が働いていますが、彼らはすべて有期雇用契約社員です。正規社員として働く日本人労働者との間には賃金、待遇で大きな差別があります。同じラインで働いていても彼らは低賃金で、昇給もボーナスもありません。ゴールデンウィークになると給料が出ない(時給制)ため、アルバイトをしなければ食べてゆけません。こうした状況を改善しようとして、3年前、中勢地域労組日東電工委支部を結成し、会社と団体交渉を重ねてきました。

3月2日、早朝7時から労組員20名が参加して門前ピラ配布。一時給170円(月給にすると2万円)以上の賃上げを、「国籍差別をなくせ」などとハンドマイクで力強く訴えました。

ピラは日本語とポルトガル語で

国籍差別をなくせ

時給を上げよ

書かれており、労働者が次々と受け取っていききました。

みえ労連から10人がピラ配布を応援しました。

また2月17日には亀山市(商工労働担当、人権担当)と懇談し「国籍差別撤廃」を訴えました。さっそく亀山市は日東電工に出向き、申し入れをしたとのこと。さらに3月16日には亀山駅前

で宣伝行動を行い、日東電工やシャープは内部留保を賃金に回せ」と市民に訴えました。

奨学金とブラックバイトを放置すれば、日本社会は崩壊する！

格差是正、大幅賃上げ、景気回復が課題となる2015春闘に先駆け、2月7日(土)、津市河芸公民館で「2015春を呼ぶ!みえ教育ネットワーク教育研究会」が開かれました。午前の記念講演は大内裕和さん(中京大学教授)の「奨学金とブラックバイト」アベノミクスと新自由主義政策の中で学ぶ若者たち」。大学生の52.5%が奨学金を借りており、その額は平均450万円。しかし正規の仕事に就くことは難しく、毎月3〜4万円の返済が重くのしかかると。利子が付くぐらいなら借りないで、がんばる学生はブラックバイト。クリスマスケーキが売れ残りました。

「買い取れ」と言われるケースも。新自由主義のもとで若者がいかに過酷な状況に置かれているか、多くの事例をもとにリアルに告発。「このままでは若者は結婚できない、子供が産めない、親の老後を支えられない、日本社会の崩壊です。多くの人に知って欲しい。今日の話を広げて欲しい。」大内先生の熱い訴えが会場いっばいの参加者の心に届きました。



春を呼ぶ!みえ教育ネット教育研究会 2015年2月7日 津市河芸公民館



出勤する労働者にピラ配布する組合員 2015年3月2日 日東電工亀山工場